

糖尿病の我が国における患者数は、2017年の時点で1,000万人で予備軍を入れると2,000万人とも言われております。今や国民病の感となりました糖尿病の恐ろしさは、糖尿病性合併症が患者に与える苦痛あるいは生命の短縮にあるといえます。この増加の一途を辿る糖尿病に、いかに対処するか、医師をはじめとした医療チームに課せられた責任は大きいものです。恐るべき本症への対応には、単に糖尿病専門家に任せるだけではなく、進歩の著しい知識を医療一般に関与する全ての人々が理解し治療の術を身に付けることが何よりも重要ではないかと考えます。

糖尿病 Up・Date 賢島セミナーを、35年間にわたって賢島（伊勢志摩国立公園）で開催致しましたところ、医療に携わる様々な分野から多数の方々に参加していただき、「最新の情報が分かりやすい解説で、日常に役立つ」と大好評を博し、今後も当セミナーを引き続いて定期的に開催する運びとなりました。

新しいシリーズのテーマは、第31回より“糖尿病へのシームレス・ケア”とし、世話人一同糖尿病に関する知識が幅広い人々に普及するよう努めたいと念じております。世界的に糖尿病人口が増え続ける昨今、高齢者並びに勤労者の世代の対応が大きな問題となっています。第36回の今回“高齢者と併発症へのシームレスな対応—予知と予防で重篤化を未然に阻止—”というタイトルで下記のように開催することになりました。糖尿病に興味をお持ちの方に多数参加していただけますよう、ここに御案内申し上げます。

代表世話人 堀田 饒

記

テ	マ	“高齢者と併発症へのシームレスな対応 —予知と予防で重篤化を未然に阻止—”
日	時	平成31年8月24日（土）、25日（日）
会	場	志摩観光ホテルクラシック 〒517-0502 三重県志摩市阿児町神明 731
セミナー記録		セミナーの記録は一冊の本にまとめられ出版されます。
セミナー参加費		50,000円。proceedings代を含みます。（※宿泊費は含まれておりません。） また、8月24日の懇親会をかねた夕食、及び8月25日の昼食を事務局にてご用意させていただきます。
参加申し込み		参加申込用紙にご記入いただき FAXにてお申し込み下さい。 (参加人数は100名にて締切らせて頂きます。)
宿泊申し込み		株式会社 阪急阪神ビジネストラベル 糖尿病 Up・Date セミナー係 〒450-8533 名古屋市港区名駅2-45-14 東進名駅ビル 5F TEL: 052-563-0031 FAX: 052-563-0039 TELまたは同封のFAX用紙にてお申し込み下さい。 (満室になり次第締め切らせて頂きます。)
世	話	人
		堀田 饒 (中部労災病院) 清野 裕 (関西電力病院) 門脇 孝 (東京大学) 羽田 勝計 (医療法人 共創会) 中村 二郎 (愛知医科大学)
後	援	
事	務	局
		日本糖尿病学会、日本医師会、愛知県医師会、岐阜県医師会、三重県医師会 中部労災病院 堀田 饒 〒455-8530 名古屋市港区港明 1-10-6 TEL: 052-652-5511 (内線 7174) FAX: 052-652-5623

第36回 糖尿病 Up・Date 賢島セミナー プログラム
 “高齢者と併発症へのシームレスな対応”
 —予知と予防で重篤化を未然に阻止—

第1日目 (8月24日)

14:00~14:10 開会の辞

14:10~16:30 セミナーⅠ：高齢者糖尿病の病状に応じた管理

司会：南條 輝志男 (和歌山ろうさい病院)

14:10~14:40

講演：高齢者糖尿病の病態と血糖管理の在り方
 加来 浩平 (川崎医科大学)

14:40~14:50

発言：1. 高齢者糖尿病の食事・運動療法—すすめ方と留意点—
 荒木 厚 (東京都健康長寿医療センター)

14:50~15:00

2. 高齢者糖尿病の薬物療法—選択と留意点—
 谷澤 幸生 (山口大学)

15:00~15:10

3. 高齢者糖尿病への心理的サポート—実際と留意点—
 石井 均 (奈良県立医科大学)

15:10~15:20 Coffee Break

15:20~16:30 総合討論

16:30~17:00 症例検討のセミナー：困った症例

司会：堀田 饒 (中部ろうさい病院)

症例呈示：湊口 楨子 (中部ろうさい病院)

コメンテーター：稲垣 暢也 (京都大学)

：中村 二郎 (愛知医科大学)

17:00~17:20 休憩

17:20~19:20 会食・懇親会

司会：堀田 饒 (中部ろうさい病院)

ディナースピーチ：＜日本人とインスリン自己免疫症候群＞

内瀧 安子 (東京女子医科大学)

19:20~19:40 休憩

19:40~22:00 セミナーⅡ：超高齢化を迎えての糖尿病薬物療法のパラダイムシフト

司会：清野 裕 (関西電力病院)

19:40~20:10

講演：糖尿病の管理・治療のドリーム
 門脇 孝 (東京大学)

20:10~20:20

発言：1. 2型糖尿病とインスリン治療—対象と薬剤選択—
 荒木 栄一 (熊本大学)

20:20~20:30

2. 経口血糖降下剤の併用療法と配合剤—対象と薬剤選択—
 戸邊 一之 (富山大学)

20:30~20:40

3. インクレチン関連役とSGLT2阻害薬—対象と期待—
 稲垣 暢也 (京都大学)

20:40~20:50

Coffee Break

20:50~22:00

総合討論

22:00~22:10

休憩

22:10~23:40

懇親会

第2日目 (8月25日)

8:20~8:50 トピックス：糖尿病と両立支援

司会：成瀬 桂子 (愛知学院大学)

講演：中島 英太郎 (中部ろうさい病院)

8:50~11:10 セミナーⅢ：超高齢化社会を迎えた対合併症戦略

司会：羽田 勝計 (医療法人 共創会)

講演：糖尿病性神経障害の病態と対応を末梢と中枢からアプローチ
 中村 二郎 (愛知医科大学)

8:50~9:20

9:20~9:30

発言：1. 高齢者糖尿病の血圧管理—薬剤選択と留意点—
 古家 大祐 (金沢医科大学)

9:30~9:40

2. 高齢者糖尿病の認知症の実態と重篤化阻止—対応と留意点—
 梅垣 宏行 (名古屋大学)

9:40~9:50

3. 高齢者糖尿病のサルコペニア/フレイル—対応と留意点—
 植木 浩二郎 (国立国際医療研究センター研究所)

9:50~10:00

Coffee Break

10:00~11:00

総合討論

11:10~11:50 鼎談：過去を振り返って、次なる対糖尿病戦略

清野 裕 (関西電力病院)

門脇 孝 (東京大学)

羽田 勝計 (医療法人 共創会)

11:50~12:00

閉会の辞

12:00~13:00

昼食

日本医師会生涯教育講座 7.5単位

■カリキュラムコード

7. 医療の質と安全 73. 慢性疾患・複合疾患の管理

9. 医療情報 76. 糖尿病

10. チーム医療